

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
2 -	日常生活の安心・安全を高める	市長室、市民部、まちづくり政策部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	実績値					5年度 目標値
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度	5年度	
窃盗犯の発生件数 （年間）	件	686	381	333	416	583	640
交通事故発生件数 （年間）	件	843	743	860	878	811	740
消費生活相談において消費者自らが相手方と交渉できるよう助言した件数の割合	%	89	87	88	87	87	85

関連事業				
○防犯対策・治安向上推進事業○防犯設備整備事業○安全で豊かな消費生活推進事業○交通安全啓発推進事業○交通安全対策指導事業				
決算額				
	2年度	3年度	4年度	5年度
事業費（千円）	100,233	96,116	105,118	104,926
執行率（％）	93.56	92.40	94.49	98.31

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
・平塚市防犯協会等の関係団体と連携し、地域安全運動などの防犯活動を実施するとともに、平塚警察署との連携協定に基づき、大型商業施設への警報機付き自転車の設置を継続し、体感治安の向上を図りました。また、自治会に対する防犯カメラへの設置補助を拡充し、地域における防犯設備の充実を図りました。 ・各種交通安全キャンペーンや交通安全教室を実施するとともに、SNS等を活用した交通安全動画の配信など、市民の交通安全意識の向上を図りました。また、市内各地域で児童・生徒の登校時に交通安全指導を実施することで、交通事故の防止を図りました。 ・消費者被害の未然防止を図るため、出前講座の開催、関係機関との連携、SNSによる注意喚起及び啓発活動を行いました。また、消費生活相談を行い、消費者トラブルの救済を図りました。

施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（ ）」
・地域における犯罪を未然に防止する必要があります。 刑法犯認知件数の増加を抑制するため、平塚市防犯協会、平塚警察署等の関係団体と連携した各

種防犯活動を継続し、市民の防犯意識と地域防犯力の向上を図ります。

防犯街路灯の設置や維持管理、自治会等管理の防犯カメラへの設置補助により、防犯設備の充実を図るとともに、市が管理する防犯カメラを活用し、警察機関等の犯罪捜査へ迅速に対応します。また、高齢者の特殊詐欺被害を防止するため、迷惑電話防止機能付き機器の購入費の一部を補助します。

- ・市内で発生割合の高い高齢者や自転車利用者の交通事故を抑制する必要があります。

地域や警察などの関係機関と連携した各種交通安全キャンペーンや、SNSを活用した啓発活動などにより、高齢者や自転車利用者に対する交通安全意識の向上を図ります。

- ・消費者被害を未然に防止するとともに、消費生活に関する意識の向上を図る必要があります。

被害が増加傾向にある若年層や、悪質商法による被害が多い高齢者を対象とした消費者教育を継続するとともに、SNSを活用した情報提供を行います。また、環境や社会に配慮した消費を啓発するとともに、消費者トラブルの迅速な救済に向けて、消費生活相談員の資質の向上を図ります。